

RAL+

もっと知って、もっと楽しく

2022 May Vol.9



商品紹介
DC24V調光可能電球の新顔



社内記事
KADA工場の設計チーム



面白い発見
日々の気になる物事



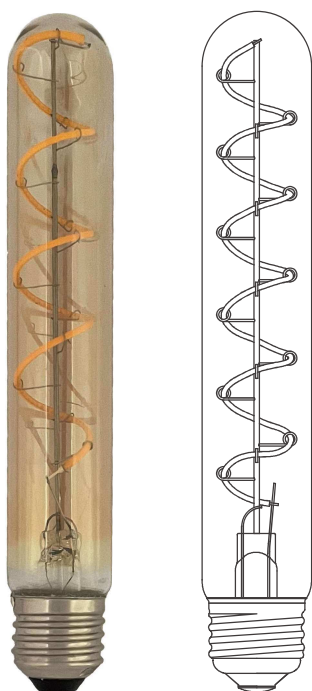
Product Introduction

DC24V調光可能電球の新顔③

NEW!

RAL+でも既にお伝えしております、DC24V調光可能ランプに新たな棒型タイプが誕生いたしました!従来の棒型ランプのような金属フレームによって出来る縦の影を無くすためにスパイラル状の設計にしました。そのため全方位に360°美しく光ることができます。

仕様・スペック



棒型ランプ(クリア・アンバー)

E26・25W形相当

RL-T30E26-LXX-CL・RL-T30E26-LXX-AM※1

サイズ・質量	Φ30×188mm・41g
定格電圧	DC24V
消費電力	4W
全光束	250lm
色温度	●2400K ●2700K
演色性	2400K→Ra90・2700K→Ra80
定格寿命	40,000h
調光方式	PWM・DALI・ダイレクト

★警告:DC24V電源専用LED電球です。それ以外の電源では、使用しないでください。

★デザイン、仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※1:XX→色温度。24→2400K・27→2700K

用途



行灯・長いペンダント等の長い照明器具に適応、全方位に遮るものが無い美しい光を届けることができます。

※イメージ写真です。



Secret of RAL

KADA工場の設計チーム

RALが誇る、中国中山 KADA工場。
特注照明制作に必要な工程のほぼ全てがまかなえる工場内で活躍する、設計部隊をご紹介します。

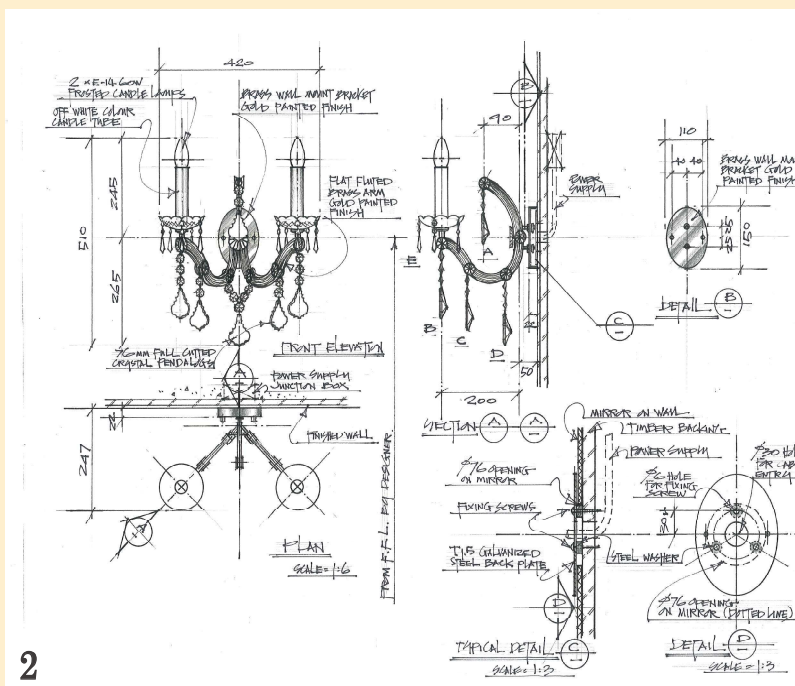


約25人のメンバーから成る設計部隊。

お客様からのご依頼を受け、時には工場長Mr.Mokの手書き図面を基に自身の経験によって培われたスキルによって器具制作の基礎となる部品図などの図面を日々作成しています。

彼らの仕事は器具の仕上げや構造を指示した図面を作図するだけではなく、完成し設置された後も安全に点灯し続けるように、更にメンテナンスを負担なく行えるようにアフターケアなども含めて設計します。

また設計部の近くには3Dプリンターがあり、より質の高い商品を提供するため、本番の器具を作る前に、3Dプリンターで試作品を作ったり、納得できるまで試行錯誤を重ねて調整を行います。



- 1.KADA工場に設計部のオフィシアリア。後ろの壁に(Point)色々な仕上げのマテリアルがあり、サンプルを参考しながら図面を制作します。
- 2.Mr. Mokのスケッチ。基本的にMr.Mokさんは手描きで図面を描きます。
- 3.3Dプリンターで各パーツを製作し組立てて、光源を入れて仕上げのイメージを確認します。



Something FUN

日々気になる物事



キャンパーの聖地

先月またキャンプをしました。今回行ったキャンプ場は大人気の「ふもとっぱら」です。

「ふもとっぱら」は、静岡県富士宮市の標高830mの朝霧高原に位置するキャンプ場です。

富士山を目の前にした絶景が最大の魅力で、いつしかキャンパーの聖地に！



包む

先日、母が教室へ通いながら作成した器の包みの作品展示会があり、家族で行ってきました。大切な器を保護するための包みですが、生地や型どりや裁縫など実際に制作するのは意外と難しく、器のみならず包みも含めて”作品”として完成されておりました。

照明のことだけでなく、世の中の気になる事や関心を持っていることをまとめてみました。少しでも共感いただければ嬉しいです！もちろん興味があればオンラインで井戸端会議をしましょう！



おもてなしの庭

芝公園は日本最古の公園の一つと言われています。その一角、芝公園駅のすぐ並び、港区役所前に、昨年5月に開園した「おもてなしの庭」があります。江戸の伝統工芸技法を用いつつ、現代にもしっくりとなじむ日本庭園を鑑賞できるようになっています。もともとは、東京2020大会で東京を訪れる人たちを花と緑でお迎えしようと作られたそうですが、伝統技法を用いたいくつかのエリアでは、増上寺三解脱門と東京タワーというこの場所ならではの背景を生かし、どの角度から見ても美しい景観が楽しめるように計算されているのだそうです。



雨のち虹

コロナのなか、戦争まで起こっている最近の世界は本当に不安定な状態で、自然の無常と人間の過大な欲望を切実に感じました。雨のち虹のように、世界も一日も早く希望の虹が出る日を祈ります。

